

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2020-19901
(P2020-19901A)

(43) 公開日 令和2年2月6日(2020.2.6)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
CO8J 3/20 (2006.01)	CO8J 3/20 Z	4FO70
CO8L 1/10 (2006.01)	CO8L 1/10	4J002
CO8L 101/00 (2006.01)	CO8L 101/00	4L033
DO6M 15/263 (2006.01)	DO6M 15/263	
DO6M 101/06 (2006.01)	DO6M 101:06	

審査請求 未請求 請求項の数 11 O L (全 22 頁)

(21) 出願番号 特願2018-145331 (P2018-145331)
(22) 出願日 平成30年8月1日(2018.8.1)

(71) 出願人 598015084
学校法人福岡大学
福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
(74) 代理人 100099508
弁理士 加藤 久
(74) 代理人 100182567
弁理士 遠坂 啓太
(74) 代理人 100197642
弁理士 南瀬 透
(72) 発明者 八尾 滋
福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号
学校法人福岡大学内
(72) 発明者 平井 翔
福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号
学校法人福岡大学内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 セルロースナノファイバー樹脂複合体およびその製造方法、ならびに、被覆セルロースナノファイバーおよびその製造方法

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】優れた機械物性を有するセルロースナノファイバー樹脂複合体の製造方法を提供する。

【解決手段】セルロースナノファイバーが共重合体により被覆された被覆セルロースナノファイバーと、樹脂とを含むセルロースナノファイバー樹脂複合体の製造方法であって、前記共重合体は、側鎖に炭素数8以上の長さのアルカン鎖を有する、(メタ)アクリレート、(メタ)アクリルアミド、ビニルエーテル、ビニルエステル、シロキササン、オレフィン及び置換スチレンからなる群より選ばれるいずれかのモノマーと、(メタ)アクリル酸との共重合体であり、前記被覆セルロースナノファイバーは、前記共重合体の少なくとも一部と前記セルロースナノファイバーの少なくとも一部とがエステル結合を形成しており、前記被覆セルロースナノファイバーを含む組成物(1)と、前記樹脂とを混合し組成物(2)を調製する被覆CNF樹脂混合工程を有する。

【選択図】図1

